
目次

.....

【1】 --- 教員コラム 17 弾 第 5 回「図書館にまつわる凡人の振り返り」
小児外科／小野滋

.....

【2】 --- 『デジタル内科学』 トライアル中

.....

【3】 --- [10/4(水)開催]UpToDate 説明会 – 番外編 –

.....

【4】 --- 「医書.jp」 トライアルは 10/5(木)まで

.....

【5】 --- [10/12(木)開催] CINAHL オンラインセミナー

.....

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 教員コラム 17 弾 第 5 回「図書館にまつわる凡人の振り返り」

小児外科／小野滋

.....

元来、本を読むことがあまり得意ではなかったため、本や図書館にまつわる思い出として人に語るほどのエピソードを持ち合わせていないが、人生において何回か引き込まれるように読書に夢中になったことがある。最初に記憶にあるのは、ある時期に小学校の図書室に通ってむさぼり読んだシャーロックホームズの推理小説シリーズであった。マイブームは数か月ほどで終了し、再び図書館は遠い存在になった。その後、中学生の時には太平記などの歴史文学に少しはまったり、高校の先輩である川端康成や島崎藤村など数えるほどではあるが、何かのきっかけで小説に少しはまり込んだりすることはあったが、決して本と深く付き合うことなく大人になってしまった。私事であるが母方の祖父が、非常に本が好きで文学的造詣が幾分深かったので、小学生の頃は祖父母の家に遊びに行くと壁一面の大きく高い書棚をあれこれ探るのが好きだった記憶はある。国内外の有名画家の画集全集も好きな愛読書(?)の一つであり、いつか本物を自分の目で見てみたいという憧れを持ったものであった。数少ない趣味の一つである美術館巡りはこの頃の影響かもしれない。

大人になってからの図書館との付き合いといえ、やはり大学生生活において試験前の図書館での自主学習である。シアトル発祥の某カフェが日本にやってくる 10 年近く前の話であり、勉強するといえ図書館で気合いを入れ、集中せざるを得ない状況に自らを追い込んで究極の短期集中型で取り組んでいた。決して褒められた学習姿勢の学生ではなかったが、歴史的建築物である京都府立医科大学の旧図書館は独特の厳粛な雰囲気纏っており、私のような凡人でも背筋が伸び、不思議と集中力を保つことができたように思う。思い返せば、大学に図書館がなければ私の卒業も危うかったのかもしれない。

その後、医師になってまもなく河原町通りを隔てた広小路キャンパスに新しい図書館が完成し、臨床や研究における文献検索の場となるわけであるが、もちろん私が医師になったころは今のようネットですぐに文献検索ができたり、お目当ての論文をすぐに印刷できたりすることはなく、検索ワードを組み合わせて作った文献リストを片手に図書館の地下に足繁く通う日々であった。地下書庫の階段下でコピーを取っては医局に戻って読み、文献の孫引きで再び図書館に向かうというような研修医時代であった。偶然にも先日、1970 年代のとある論文が必要となり、図書館のホームページの検索で蔵書されていることを確認した上で、10 年以上ぶりに地下の書庫に向かった。粛々とした空気の中で可動書棚に製本された古い文献を見つけ出した際には、昔の感覚が蘇り感慨深く思うと同時に、図書館の維持、整備を継続していただいていることに心から感謝した。

このコラムの執筆にあたり、これまでのこの図書館メール News で披露されている諸先輩方々の本や図書館にまつわる崇高なエピソードを拝見するにつけ、なんと刹那的で享乐的な学生時代、研修医時代を過ごしたものかと愕然となる振り返りの時間を過ごすこととなった。昨今は読書もスマホのアプリでながらに聴くことができる時代である。聴書とかどうかは定かでないが、若い時の読書の大切さを今更ながら痛感している凡人の振り返りとして、医学と関係のない分野の読書を若い人たちに推奨したい。

過去の教員コラムは、[こちら](#)です。

【2】 --- 「デジタル内科学」 トライアル中

.....

「朝倉内科」と親しまれた、朝倉書店発行の『内科学』。最新第 12 版(2022/3 刊)全 6 巻を収録した「デジタル内科学」をトライアルで提供中です。

【アクセス先】 https://www.asakura.co.jp/login_group_wiki.php

【ID/パスワード】 図書館にお問合せください (libej@koto～、内線 9400)

電子ジャーナル[パスワード一覧表](#)にも掲載しています。※要パスワード

【同時アクセス】3 ユーザーまで

【トライアル期間】2024/3/20(水)まで

【3】 --- [10/4(水)開催]UpToDate 説明会 – 番外編 –

.....

臨床をサポートするツール「[UpToDate](#)」の概要説明に加え、UpToDate に引用されている日本の大学・病院の発表論文の確認方法について、オンラインで説明します。

【日時】2023/10/4(水)17:30-18:00

【参加登録】[こちら](#)

【4】 --- 「医書.jp」 トライアルは 10/5(木)まで

.....

国内出版社 16 社の電子ジャーナル 111 誌が読める「医書.jp」のトライアルは 10/5(木)までです。

◆アクセス先：<https://webview.isho.jp/journal>

◆リンクリゾルバ SFX に登録済。[医中誌 Web](#) で検索した論文も、スムーズに全文までリンクします。

【5】 --- [10/12(木)開催] CINAHL オンラインセミナー

.....

看護学系データベース「[CINAHL](#)」(シナール)の基本的な使い方、検索の流れを紹介します。

【トピック】・キーワード検索方法(フィールドコード/検索条件の限定/絞込み等)

・シソーラス検索(CINAHL Subject Headings)

【日時】2023/10/12(木)17:00-18:00

【参加登録】[こちら](#)

[Book Review]

.....

マーガレット・アトウッド著「侍女の物語」（早川文庫、2001年）

放射能汚染と感染症で出生率が極端に低下した近未来。アメリカ合衆国でクーデターが起こり、キリスト教原理主義国家のギレアデ共和国が建国される。高級官僚「司令官」の家に赴任してきた主人公の「侍女」オブフレッドの一人称で語られるのは、処刑と監視と密告が横行し、女性から名称と財産を取り上げ身分に分けて行動を極端に制限する、中世ヨーロッパにナチスとISを足したような強烈なディストピア世界である。読者はオブフレッドの語りを通してギレアデ共和国のおぞましさを追体験する。

それはほぼ恐怖体験で、かつてない程息苦しくページの進まない、辛い読書時間だった。その分本書が発しているメッセージは強靱で、発表から40年経った現在でも世界中で「女性の心身の決定権は女性本人にある」という当たり前のことがあらゆる形で阻害されているのを鑑みれば、決して色褪せることのない名作である。

(Y.S.)(京都市醍醐中央図書館所蔵「[K-Libnet](#)」で貸出が可能です。)

KPUM Library Booklog : <https://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4151200118>

.....

図書館メール News 第 501 号 2023.9.28 発行（隔週木曜日発行）

編集・発行：京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....

（図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓）

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/websevice/mailnews.html>